

西東京市公民館運営審議会

令和 8 年度第 2 回定例会

令和 8 年度 公民館主催事業計画書

令和 6 年度～10 年度公民館事業計画における基本方針

- 1 開かれた公民館
- 2 問いかける公民館
- 3 地域とともに

公運審提出日 令和 8 年 6 月 17 日

	実施館	事業名	基本 方針	期間・回数	事業概要	主な講師等
1	柳沢	【共催事業】 西東京市民映画祭2026 第22回自主制作映画コンペティション最終予選会 ※西東京市民映画祭2026実行委員会との共催	1	9 月 6 日 日曜日 10時から18時	公民館の主催事業がきっかけで発足したサークルが主催する、西東京市民映画祭自主制作映画コンペティションの最終予選会を、実行委員会と公民館の共催で実施する。広く市民が参加できるように、観賞と審査、講評も含めて公開で実施する。	篠原哲雄氏（映画監督） 森田健司氏（日本映画ペンクラブ会員） 飯島一次氏（日本映画ペンクラブ会員） 野村正昭氏（映画評論家）
2	田無	子育て中の男性と子ども対象講座 小学生親子料理講座 子育て中の男性あつまれ♪パパっと、ごちそうレシピ	1	9 月 23 日から 12 月 20 日 9 時 30 分から 12 時 20 分 全 4 回	小学生や子育て中の男性に「食」の大切さや料理の楽しさを知ってもらう。家庭では体験しづらい子育て中の男性と子の「料理」を通してのコミュニケーションづくりの場を提供し、家庭での父親の子育て参加を促す。	吉田朋子（管理栄養士、キッズキッチンインストラクター） アシスタント講師 大場満枝（栄養士、子ども料理教室主宰） 塚原浩子（管理栄養士）

3	田無	親子夕方講座 マジックに挑戦！手品のタネから作ってみよう	1	令和8年11月11日から 令和9年3月14日まで 16時10分から18時 全8回	親と子がともに成長できる学びの機会を提供し、地域とつなげる機会にもする。いくつになっても子どもも大人も一緒に楽しめるのが手品の魅力。手品のタネを親子で協力しながら製作するところから取組み、家族や親戚が集まったときなどに手品を披露して楽しんでもらうことを目標に、田無公民館ロビーまつりでも演技を披露する機会もつくる。	西東京マジッククラブ
4	谷戸	農業を知る講座～収穫の喜びと仲間づくり～	2 3	令和8年8月18日から 令和9年2月2日、2月16日 火曜日(9月24日) 木曜日(11月5日) ＜農業実施＞ 8・9月(8時から10時)10月(9時から11時)11月以降(10時から12時)	夏から冬にかけての農作業と収穫を体験する。また、農業と環境の関係、都市農業の多面的な役割、西東京市の農業現状や取り組みを学ぶ。	保谷隆司(市内農業経営者/西東京市農業委員会会長) 小野紀之(環境カウンセラー/一般社団法人地域パートナーシップ支援センター理事長) 産業振興課職員
5	ひばりが丘	趣味講座 心和む大人の書道 ～自分と向き合う私の時間～	1	令和8年9月7日から 令和9年2月15日まで 月曜日 10時から12時 全6回	書の基本をわかりやすく丁寧に学び、書くことの楽しさを知る機会とする。心を落ち着かせて静かに自分と向き合い、集中して書に取り組める場を提供する。地域で一緒に学び合う仲間として交流を深め、学習成果の発表の場として「ひばりが丘フェスティバル」に作品展示し、互いに鑑賞し合う。	上田綾美(現代書道「誠心社」所属理事・同人師範、産経国際書会審査会員)

6	ひばりが丘	防災講座 いつもの暮らしがいちばんの備え ～話して気づく、生活から考える防災～	1 3	8月30日 9月13日 10月11日 日曜日 10時から12時 全3回	防災や減災について関心を持ち、発災時に予想されるリスクを最小限に抑える具体的方法を考える。防災を日々の暮らしを見直すことから始める備えとしてとらえる。健常者だけでなく、災害弱者となりうる人の視点も取り入れる。災害発生後の生活を想定し、簡単な災害食を作って試食する。	末川 和代（日本女子大学環境学研究科修了、博士（学術）を取得。）
7	保谷駅前	趣味講座 保谷駅前でバンドをやろう	1	令和8年8月28日から 令和9年3月19日まで 金曜日ほか 19時30分から21時ほか 全11回	音楽を媒介として多様な背景を持つ人々との交流を図り、地域コミュニティの活性化とらなる成長を目指す。	